

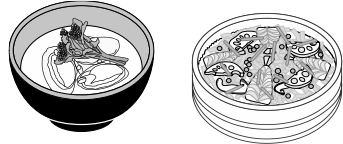
給食だより

R4.3.1
台東区立駒形中学校



今年度も残りわずかとなりました。卒業を迎えるみなさん、おめでとうございます。寒さが少しやわらぎ、待ちに待った暖かい春はすぐそこまできています。3年生にとっては中学校（人生?!）最後の、1・2年生にとっては今のクラスで食べる最後の給食が迫ってきました。みなさんの思い出に残っている給食は何でしょうか？黙食・黙配でなかなか楽しい給食の時間が過ごせませんが、残り1か月、自分だけではなく、周りの人も気分よく食べられるような給食時間にしましょう。

ひなまつり



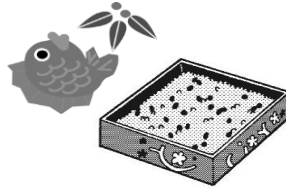
3月3日は、「桃の節句」とも「上巳（じょうし）の節句」とも呼ばれ、女の子の健やかな成長と幸せを願う日です。ひな人形を飾る風習は、室町時代頃に始まり、一般に広まったのは、明治時代以降といわれています。それまでは、厄をはらうための紙の人形だったといわれています。桃の節句につくられる行事食には、はまぐりのお吸い物やひしもち、ちらしずしなどがあります。

* 3月3日の給食はひなまつりメニューになっています *



卒業・進級おめでとう!

特別な日の「赤飯」



春は旅立ちの季節です。別れは寂しいですが新しい出会いも待っています。

卒業などの特別な日に食べられるものに「赤飯」があります。古代より赤は邪気をはらう力があるといわれていました。そのため、慶事に赤飯が出されるようになったのです。

* 3月16日(水)は3年生の最後の給食です。卒業をお祝いして赤飯を炊きます。*



調理員さんから3年生へメッセージ

ご卒業おめでとうございます。学校生活、最後の給食。思い出の1ページになるよう頑張ってください。残さず食べてくれると嬉しいです。

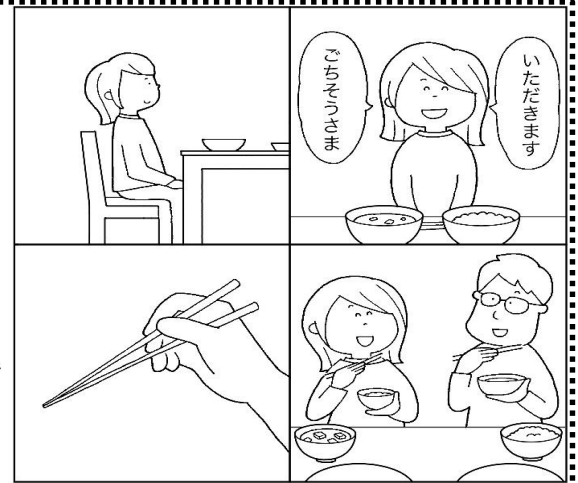


卒業・進級は大人になる一歩

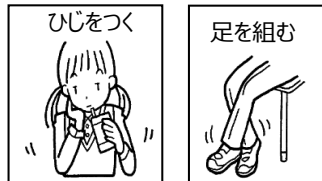
食事のマナーについて、家の人や先生に注意をされて、うっとうしいなど感じることもあると思います。しかし、大人になると注意してくれる人が減り、間違ったマナーのまま大人になってしまうと、将来、就職した会社の人や好きな人に嫌な気持ちにさせたり、自分が恥ずかしい思いをします。大人になる一歩を踏み出す前に、もう一度、自分の食事のマナーについて振り返ってみましょう。

目指せ 食事マナーの達人

食事マナーとは、一緒に食べる人いやな思いをさせないために思いやりの気持ちであらわすものです。背筋を伸ばして姿勢よく座り、食事の前後には「いただきます」と「ごちそうさま」のあいさつをします。はしや茶わんを正しく持つと、こぼさずきれいに食べられます。何より、みんなで楽しく食べられるように、話す内容や雰囲気気をつけましょう。



【こんなことしていませんか?】



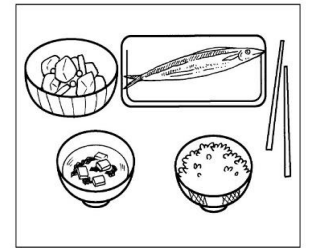
食事中にふさわしくない話をする



残さず食べよう

お米などの作物は農家の人が長い時間と手間をかけて一生懸命つくったものです。感謝の気持ちを忘れないで、1粒も無駄にせず食べるようにしましょう。

マナークイズ



上の配せんで間違っているものを3つあげましょう

- * 毎日の食材の産地は、給食黒板横に掲示しています。
- * 果物以外は、全て加熱しています。
- * 行事・その他により、献立を変更する場合があります。

